



みんなで楽しもう!

下中山地区で『楽しみなかやままつり』が行われました。みんなが笑顔になるイベントをと、まちづくり地区会議の皆さんが自分の得意分野を持ち寄って企画しました。

(関連記事は14ページ)

主な内容

新年のごあいさつ	2
まったなし 健康づくり	3
きょういく通信	4~9
人権のつぼ	10
うるおい通信	11
地域おこし協力隊奮闘記	12
まちの話題	13~14
お知らせ	15~21

広報

だい
せい
せん

大山の恵みを受け継ぎ、
元気な未来を拓く^{ひろ}まちづくり

1
2016
No.149

謹賀新年

皆様には、輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

昨年は数多くの台風が発生し、全国各所に災害をもたらしました。当地では、大きな災害もなく「大山さん」のおかげ、本当にありがたいことと思います。

国では「地方創生」「一億総活躍社会」等施策が進んでいます。

本町は昨年合併10周年を迎え、この間「大山の恵みを受け継ぎ、元気な未来を拓くまちづくり」を基本理念に諸事業を実施してきました。その中でも、少子化・定住対策、産業振興、健康対策、町民参画の四項目を重点テーマとし、保育料無償化事業（第3子から2才児以降対象）、移住交流サテライトセンターによる空き家への定住促進、地域自主組織や大山未来会議、

地域おこし協力隊などによる様々な活動・催事、アグリマイスターによる担い手育成、カーブスやアマゾンラテルナ等民間力による健康づくりや地域情報発信事業などを展開しています。

さて、本年は新たに策定される第2次総合計画（大山町未来づくり10年プラン）に基づき、「大山町しごと・ひと・くらし創生総合戦略」を進めて、人口減少をゆるやかなものとし、地域活性を図ります。

その中でも、切れ目のない子育て支援として、「すくすくおやかステーション」の充実、鳥取大学など産学官連携の「まったなし健康づくり」の推進、若者定住へパッケージ化した支援や分譲宅地の取り組み、企業誘致や再生可能エネルギーの推進、また、女性活躍の場づくりや農業担い手・起業化人材の育成にも力

を入れてまいります。

さらに、海拔0mから大山1,729m（剣ヶ峰）のわが町の資源・魅力をまるごと体験し、スローな時間・空間を提供し、ビジネス化につなげる「大山エコトラックス事業」への取り組みにより、観光業・農林水産業をはじめとする町内産業が連携することで「地域で儲ける仕組みづくり」を推進します。

平成30年、大山寺が創建1300年を迎えることを契機に、大山の自然と人が織りなす歴史や文化を掘り起こし、広域的なこの地域の魅力を国内外へ発信して地域活性



大山町長
森田 増 範

へつなげる「伯耆国大山開山1300年祭」をすすめると共に、大山エリアの日本遺産認定と大山寺僧坊跡の国史跡指定を目指します。また防災無縁のデジタル化や中学校大規模改修を実施します。

今後も「大山の恵み」を活かしながら、町民自らの活動展開を推進し、笑顔あふれる元気な大山町をめざして、取り組みを進めます。皆様の一層のご理解、ご協力をお願い申し上げます。

町民の皆様のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。新年のあいさつといたします。

運動

食

健(検)診

大山町民総健康づくり運動 まったなし健康づくり NO.9

鳥取大学医学生による健康教室を実施しました

町内47集落で鳥取大学医学部医学科の学生による健康教室を実施したところ、528人が参加してくださいました。

学生の自己紹介



将来、医師を志す34名の医学生が講師となり、教室を開きました。本町出身の学生さんもおられ、みなさんから熱いエールが送られていました。



健康教室「糖尿病、高血圧とその予防について」

大山町民に多い「糖尿病」「高血圧」の予防について、手作りのポスターや映像など、工夫を凝らした方法で発表。中でも、生活習慣病に関するクイズは大盛り上がりでした。



最新の機器を使用し、HbA1c（過去1～2か月間の血糖値の平均）を測定しました。思いがけず血圧や血糖値が高く、受診をお勧めした方もありました。参加者の半数以上が高血圧でした。

いろいろな質問が飛び出しました

ヘモグロビンエーワンシー
HbA1c・血圧の測定、個別相談、アンケート調査

Q：農業でよく体を動かすので、運動しなくて良い？

A：作業の内容にもよりますが、意外と運動量が少ない場合もあります。運動も取り入れられると理想的ですね。

Q：梅干しは体に良い？

A：理想的な塩分摂取量1日6gに対し、梅干し1個には約2gの塩分が含まれているものもあります。食べ過ぎには注意しましょう。

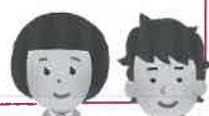
【参加者の声】

- ・お医者さんに聞きにくいことも気軽に聞けて良かった。
- ・塩分を控えめにして、運動するよう心掛けたい。
- ・来年度もぜひ続けてほしい。
- ・いいお医者さんになって大山町に帰って来ないよ～！



【学生の声】

- ・住民の方々に温かく歓迎してもらい、励ましの言葉をたくさんかけてもらって嬉しかった。大きな期待を感じ、これからさらに勉強していきたいと思った。
- ・年に1度は健診を受けて、元気に過ごしてくださいね！



来年度も同様の教室を実施予定です。今年度実施されていない集落・自治会の方はぜひご検討ください。

◆問い合わせ先 健康対策課 ☎0859-54-5206

シリーズ③ 学力向上への道

中山中学校区の
取り組みについて



中山中学校区で、現在進めている小・中学校の連携を図るための取り組みについて紹介します。

授業改善の取り組み

中山中学校区では、「全員参加でわかる・できる授業づくり」を共通のテーマとして、授業改善に取り組んでいます。

中山中学校では、「①チャーム着席を徹底する ②授業の始まりと終わりを大切に ③生徒が主体的に学び、関わり合いのある授業をする」をめざしています。

具体的には、授業の準備をして席に着き、チャームがある前に本時目標や授業の流れを提示し、静かに落ち着いた中で授業を始めます。授業の目標を達成させるために、関



わり合いの場面や全員がわかる場面を設定しています。最後に全員で授業のポイントを確認し、生徒は自己評価カード等で振り返りをします。

この取り組みにより、「授業内容がよくわかった」という生徒の振り返りが多くなりました。今後、さらに授業改善に努めていきたいと考えています。

中山小学校では「主体的に学び、考えを豊かに表現する児童」をめざして、国語科を

中心に取り組みを進めています。教師中心の一斉指導の形から、児童が互いに学び合う学習へと変わりつつあります。

例えば、4年生の「ごんぎつね」の学習では教材文をただ読むだけではなく、お気に入りの物語を紹介するための「物語マップ（紹介カード）」を作ることにより、登場人物の性格や気持ちの変化、情景などについて叙述をもとに想像して読む力をつけます。授業の初めには、教師自作の「物語マップ」を児童に示すことで、「自分も作ってみたい」という意欲を高めるよう工夫しています。

児童自身が「何のために学習をするのか」というはつきりとした目的意識をもって学ぶことにより、児童が主体的に学習を進めることができます。



この他に、教科書以外の本をたくさん読む並行読書などにも取り組み、読書数も増えています。

中一ギャップ解消への取り組み

小学校から中学校へスムーズに移行できるように、中学校の教員が小学校で授業を行っていきます。児童・生徒理解を深め、指導方法の共有化を図ることをめざしています。



今年度は、毎週「図工」「外国語活動」「音楽」の授業を小学校の先生とともに行っていきます。

また、安心して中学校に入学できるように中学校入学説明会では、授業や部活動の見学・体験を通して、中学校生活を実感してもらう取り組みを進めています。

挨拶運動

中山中学校では、毎週木曜日の朝8時から生徒会執行部が、大山カレッジの方々と一緒に、正門前に立って挨拶運動をしています。中学校の前は小学生の通学路にもなっているため、元気がかわいらしい低学年児童の挨拶に元気をもらったり、来年中学生になる6年生に期待したりしながら挨拶をしています。



霊峰大山を描く

室井 澄 絵画展



11月14日(土)～29日(日)
 まで、名和公民館で、兵庫県の赤穂市在住の日本画家 室井澄さん(95)の絵画展を開催しました。

50代の時に初めて訪れた大山に魅了されて以来、スケッチブックを片手に200回以上訪れては、大山を描き続けておられます。今回は大山の絵を中心に46点の作品を展示しました。

14日・15日に行われた室井



▶一人一人に合った言葉を贈る 室井さん

さんのサイン会は時間延長をするほど好評で、会場は長蛇の列ができました。

来場者は634人。そのうち県外からも70人が来場され、名和公民館が開催した展示会では、過去最高の人出となりました。

室井さんの力強くかつ繊細な作品やスケッチブックに描かれた風景、また95歳という年齢に驚きの声が上がっていました。



▶熱心にスケッチブックを見る 来場者

大山西小学校 大山宿泊体験塾

大山西小学校4年生から6年生の児童49人が参加し、11月29日から1週間、大山青年の家で通学合宿を行いました。

期間中、家族から離れ、洗濯、配膳を自ら行い、テレビ、ゲームやおやつのない生活を体験しました。

夜は、写仏やポーセラーツと活動は多彩で、特に「家族への手紙」では、親から受け取った手紙を読み、「家族は、自分のことをこんなに思ってくれていたんだ」と気づき、感極まって涙する児童もあり、たくさんの思い出を作った1週間でした。



▶一週間でふりかえり、感想文をまとめました



▲活気のある合同練習

熱気にあふれて

片木杯青少年育成剣道大会



青少年育成剣道大会は、町内企業の(株)片木アルミニウム製作所(片木威社長)からの寄付により運営されています。今年は12月6日に大山西中学校体育館で行われました。県西部から174人の小中学生が参加し、日ごろの鍛錬の成果を競いました。

また、各部門の優勝から3位までの入賞者にはオリジナルの大会終了後には、恒例の合同練習があり、参加者は、片木社長や各団体の指導者と一緒にさわやかな汗を流しました。



▲大会オリジナルの盾

日ごろの活動の成果を発揮

名和公民館 サークル発表会

名和公民館サークル発表会等の販売が行われました。また、11月22日に保健福祉センターなわで開かれ、12サークルのステージ発表と4サークルの展示が行われました。

ステージ発表では、観客席の皆さんにも、歌や手話歌に参加してもらったり、発表会初参加の唄和会の津軽三味線では感嘆の声が上がったりしました。

ロビーでは、御来屋地区婦人会によるバザー、食生活改善推進協議会名和支部の「五目おこわ」、C級グ・ル・メサークルの「パン、おはぎ」



▲一心会による演武「四方割」

大人も子どもも

楽しいこといっぱい!!

子育て支援センターだいせん

子育て支援センターだいせんでは、毎月「どんぐり広場」という交流会を行っています。

今年度は季節の製作や散歩、フェルトを使ったクリスマスツリー作りなどをしました。

がすがしい春の風を感じたことでしょう。帰りは、手をつないで歩きながら、水の流れをのぞいたり草花をとったり、抱っことは違った楽しさを感じたようでした。

お母さんは「親の運動だね」「(大人も子どもも)体力をつけない」と、歩くことが少なくなってきた毎日のことを話しながら、あつという間に散歩は終了しました。

製作では、子どもの手形や足形をとり、魚やトンボに見立てて玄関に飾って、みなさんを出迎えました。子どもが手形をとることを嫌がる時には「大丈夫だよ」「べったんしよう」と優しく声をかけ、手を支えました。

お母さんたちには「おもしろい」「家ではできないので、記念になっていいですね」と喜んでもらっています。

春の散歩には、しっかり歩ける子とまだ歩けない子、両方の参加がありました。どちらの子も抱っこをしてもらって、お母さんのぬくもりとす

社会教育功勞表彰 おめでとうございます



▶荒井玲子さん

荒井玲子さん(明間)が、文部科学省が行う「平成27年社会教育功勞者表彰」を受賞されました。

長島と鳥取を結ぶ会代表として、多年にわたって人権教育の振興に尽力された功績が認められたものです。

春の散歩には、しっかり歩ける子とまだ歩けない子、両方の参加がありました。どちらの子も抱っこをしてもらって、お母さんのぬくもりとす



▶たくさんお絵かきましたよ



▶泣かずにできたよ

一般女子の部

順位	チーム名	記録
1	大山中&西小ママチーム	0:42:53

一般男子の部

順位	チーム名	記録
1	名和 RC	0:36:38
2	大山 RC	0:37:06
3	大山中&西小パパチーム	0:41:34

小学生の部

順位	チーム名	記録
1	大山陸上 A	0:32:36
2	トレイス SC D	0:34:53
3	大山陸上 B	0:36:25

中学生 女子の部

順位	チーム名	記録
1	大山中 Z	0:37:21
2	中山中学校	0:39:43

中学生 男子の部

順位	チーム名	記録
1	真島連合軍	0:37:20
2	中山中学校	0:37:48
3	松田連合軍	0:38:43

11/15

タスキに
思いこめて!

町駅伝大会

第10回大山町駅伝競走大会が、名和陸上競技場で行われました。

一般から小中学生まで27チームが参加し、雨にも負けず一本のたすきを選手みんなでつなぎ、抜きつ抜かれつの接戦を展開しました。大会結果は次のとおりです。

11/8

熱戦! 町民バドミントン大会

第11回大山町バドミントン大会が、大山総合体育館で行われました。

当日は36チームが出場。小学生から一般まで各チームが熱い戦いを繰り広げました。

大会結果は次のとおりです。

- 〔1部〕優勝 唐王 A 準優勝 エビまつり
- 〔2部〕優勝 國信 A 準優勝 ねこパンチ A
- 〔3部〕優勝 長田 準優勝 松河原 A
- 〔4部〕優勝 ナスパル A 準優勝 ナスパル A
- 〔5部〕優勝 南御崎 準優勝 八重
- 〔6部〕優勝 坊領 B 準優勝 唐王 C
- 〔7部〕優勝 ナスパル C 準優勝 下甲
- 〔8部〕優勝 モンキーパンチ 準優勝 チームこうとく所子 B



▶19チームの頂点に立ったのは種原チーム

11/29

ハッスルプレーに
笑顔いっぱい!

町ソフトバレーボール大会

第11回大山町ソフトバレーボール大会が大山農業者トレーニングセンターで行われ、19チームが出場しました。大会結果は次のとおりです。

- 〔混合の部〕
- 優勝 種原
- 準優勝 荘田
- 3位 坊領 B

麦の会が全国優良読書グループ表彰

「読み語りボランティア麦の会」(代表・向陽たか子11人)が「第48回全国優良読書グループ」として表彰されました。

麦の会は平成18年から活動をスタート。小中学校の読書支援や活動拠点である旧上山保育所の「学びの里甲川」での大人のための読み聞かせ会、町立図書館の資料(毎月50冊)を入れ替えながらの貸出を行っていることなどが評価されました。

11月13日に鳥取県立図書館で伝達式が行われ、福本慎一県立図書館長から表彰状を受け取りました。



▲県立図書館で

部落解放への想い新たに

11月に各地区で解放文化祭があり、地区進出学習会の成果やサークル活動の発表、教室等の作品展示、バザー等が行われました。天候にも恵まれ、全体で約1,200名の方に来場していただきました。

〔名和地区・11月7日〕

第25回名和地区解放文化祭は、人権交流センターで行われました。

オープニングには庄内保育所園児のフラッグ演技、庄内地区の方のバザーの協力等、地域をあげてのイベントになりました。地区進出学習会の成果発表では、子どもたちの解放に向けた決意表明もあり、多くの参加者がその姿を頼もしく感じました。

〔中山地区・11月14～15日〕

第23回中山ふれあい文化祭は、中山ふれあいセンターで行われました。

今年から名称を変えた文化祭では、部落解放同盟鹿兒島県連合会から宮内礼治さんをお招きして記念講演が行われました。同氏は5年前から

家業の太鼓屋を引き継いで、日々制作技術を磨いておられます。和太鼓づくりの実演や、家業の太鼓屋を引き継いだ誇り、つくり手の想いについて語っていただきました。

〔大山地区・11月15日〕

第14回中高ふれあい祭りは、中高ふれあい文化センターと周辺施設で行われました。

中学生の意見発表のほか、岡田貢館長から「中高の部落史」の報告もありました。この内容はフィールドワークにも活用されており、参加者からは改めて地元の歴史を知ることができたと好評でした。



▲地域に伝わる盆踊りの様子

まちのたから(10) 文化財室通信

木造不動明王坐像の巻

今回は、大山寺霊宝閣に収められている木造不動明王坐像(町指定保護文化財)を紹介します。

神仏習合の寺院であった大山寺には、本坊西楽院と中門・南光・西明の各院十四の僧坊からなる合計四十三坊がありました。それぞれに本尊が祀られ、明治三年(1870)の記録『伯耆角磐山大山寺四十三院寺籍書上帳』から、本尊は釈迦如来1体、阿弥陀如来18体、地藏菩薩9体、文殊菩薩1体、准胝観音1体、観音大士1体、不動明王12体であったことが知られています。

阿弥陀如来と地藏菩薩が多いことが大山寺で浄土信仰が主流であったことを物語っています。不動明王も多く、「修験の山」としての信仰の流れもうかがえます。これらの本尊のうち、今に伝わるものは、像高30～80cmくらいの小型の

仏像で、阿弥陀如来及び両脇侍(国重要文化財)や木造不動明王坐像などの巨像が残されたことはとても貴重なことと言えます。

木造不動明王坐像は、像高135cm(台座を含む総高は286cm)の巨像で、胎内銘から鎌倉時代の弘安8年(1285)に泉国の仏師智月房禅慶によって制作されたことがわかっています。当時は二



木造不動明王坐像 (大山寺霊宝閣収蔵)

度目の蒙古襲来の4年後で、まだ世の中が次の襲来に怯えている頃でした。この像は古くから国家安寧を祈る寺院であった大山寺に、異国調伏の祈禱を行い、人々の心の安寧をもたらすために奉納されたものと考えられています。大きく見開いた眼は、攻め寄る敵を押し除ける気迫に満ちています。

仏像が造られた背景を考えながら拝観すると、像に込められた当時の人々の思いが、一層伝わってくる気がします。(人権・社会教育課文化財室)

第11回 生涯学習大会 兼 第9回 本のあるまちづくり大会

日時 2月7日(日)

会場 保健福祉センターなわ

○午前の部 10時～12時

◆百人一首大会 ◆みんなで楽しむお話し会

○午後の部 13時～15時50分

大山町では、正しいネット教育やメディア教育について学び、ネットを含むメディア依存に陥る子どもや大人をなくす取り組みを町民全体で考える機会として今大会を開催します。

また、本のあるまちづくり大会も同時に開催し、本に親しんでいただける活動を推進します。



◆PTA活動報告

「PTAのメディア対策について」

◆講演会

「メディア漬け」で壊れる子どもたち

～スマホ社会の落とし穴～

講師 ^{きよかわ てるもと} 清川 輝基氏

(NPO子どもとメディア代表理事、NHK放送文化研究所アドバイザー)

※当日の昼食は、大山おこわの学校給食をご用意します。(1食300円)

※託児も設けておりますので、ぜひ親子でご参加ください!

(*給食・託児は事前予約が必要です)

(主催) 大山町・大山町教育委員会

(共催) 大山町小・中学校PTA連絡協議会

(問い合わせ先) 大山町教育委員会事務局

人権・社会教育課

☎0859-54-5212

総合型地域スポーツクラブ

「スポーツしよい大山」イベントのお知らせ

開運を祈願しながら

ウォーキング (参加無料)

光徳地区7つの神社仏閣を巡る、約10キロのウォーキングです。

◆日時 1月24日(日)

9時スタート

◆集合場所 名和公民館

◆その他 事前申込みは不要。

*飲み物・雨具は各自でご用意ください。

雪景色を満喫できる

ウォーク

「スノーシュー」をはき、雪景色の中で植物などを観察しながら歩きます。(定員20人)

◆日時 2月13日(土)

10時スタート

◆集合場所 大山青年の家

◆参加料 一般1,000円、クラブ会員・中学生以下

900円

※昼食代込み

◆持ち物 長靴、飲み物、タオル、スキーウェア等防寒具

◆申込み締切 1月25日(月)



トップアスリートから

教わろう

県内外で活躍する選手から指導を受けられるバドミントンアスリート教室です。

◆日時 1月30日(土)

13時30分～

◆会場 名和トレーニングセンター

◆指導 バドミントンチーム「チアフル鳥取」

◆参加料 一般500円、クラブ会員・中学生以下400円

◆その他 用具をお持ちの方は、ご持参ください。

◆申込み締切 1月26日(火)

◆問い合わせ先

スポーツしよい大山事務局

(名和公民館内)

☎0859-54-5212

FAX 0859-54-5217

9 平成28年1月号

「第67回全国人権・同和教育研究大会（長野大会）」に参加して

同和对策審議会答申が出されて50年の節目となる年に、東日本では30年ぶりに、そして長野県では初めての開催となる全国人権・同和教育研究大会が11月21・22日に長野市を中心に開催されました。冬支度の進む信州の地に、全国各地から約1万人の方が、それぞれの思いを込めて集まりました。私もこの大会に特別な思いを持って参加した一人です。

今から22年前、鳥取県部落解放月間に県主催の同和問題講演会で、当時長野県同和教育推進協議会顧問の中山英一氏の講演を聴き、深く感銘を受けました。差別とは何か、差別をなくすためには何が大切なのかを実に明快に示された講演で、「差別に気づかない人は、平気で人を差別する」、「全ての人間は一人残らず差別する人間であり、差別される人間である。そのことへの気づきが大切だ」、「同和教育は人間としての生き方を学ぶ教育だ」の言葉は、今でもしっかりと脳裏に刻み込まれています。残念ながら、中山先生は5年前に亡くなられています。本研究大会の地元開催は先生の悲願でした。先生への感謝の気持ちを込め、また新たな学びとの出会いを期待して参加させて

いただきました。

全体会は、17年前に長野オリンピックのスケート競技の会場となったホワイトリングで行われました。開会式の挨拶で、地元実行委員長が言われた、「ともすれば耳ざわりの良い、人権」という言葉に流され、学校教育、社会教育から部落差別の問題を取り上げた実践が次第に消えていく状況を生む結果となった」という一節が強く印象に残りました。人権教育を進めていく上で、基軸となる部落差別の問題にしっかりと向き合う必要があると課題提起されたのだと思いました。

分科会は、第1分科会「人権確立を目指す教育の創造」に参加し、5つの実践発表を聴きました。福島原発事故から生じた差別、特別支援学級の児童やその母との関わりの中で気づいたこと、識字学級から学んだこと等、どれも直面する問題と正面から向き合った実践内容ですばらしい発表でした。また、発表後の討議で、若い人たちが積極的に意見交換をしている姿が印象的で、頼もしさを感じるとともに、自分も頑張らなくてはと刺激になりました。

本研究大会に参加し、新たな学びや気づきに出会い、たくさん刺激を受けることができました。自分の取り組んできた人権教育を見つめ直し、再スタートする機会にしていきたいと思えます。
(大山中学校 長岡一美)

大山恵みの里だより vol. 94

問い合わせ先
大山恵みの里公社
☎0859-54-6600



「わいわい恵み市」

11月22日に町内生産者・事業者の方々が、「わいわい恵み市」を道の駅大山恵みの里で行いました。

当日は店頭にて特設会場を設け、採れたての新鮮野菜、果物を満載した軽トラ市や、大山の恵みを存分に味わっていただける飲食ブースを展開。また恒例のつきたてお餅の



▲「ヨイショ！」子ども一緒におもちつき

●道の駅の年末年始営業

「年末年始休業」

12月31日(木)・1月1日(金)

「初売り」

1月2日(土) 10時～

初売りでは恒例の「ぜんざいの振舞い」や「福袋販売」を行います。ぜひ、新しい年を道の駅・大山恵みの里でお楽しみください。

加工食品講習会のお知らせ

振る舞いは大人気で、お客さまは生産者との会話を楽しみながらお買い物や食事を楽しま、ゆつくりと時間を過ごしていたいただきました。

加工食品を製造販売する際の衛生ルールや表示ルールを学ぶ講習会を行います。

◆日時 1月12日(火)

◆会場 19時30分～21時

◆申込み・問い合わせ先
大山恵みの里公社

(担当：金田)

☎0859-54-6600

蔵書点検のお知らせ

蔵書点検とは、図書館を利用するみなさんに、より迅速で快適なサービスを提供するために、資料を1冊1冊蔵書の確認をし、調査処理することです。機械で資料コードを読み取り、最終的には所在不明の本を探します。

蔵書点検期間中は休館となり、ご利用のみなさまにはご不便をおかけしますが、他館をご利用いただきますよう、よろしくお願いいたします。

返却期限の過ぎた資料をお持ちの方は、お近くの図書館へご返却ください。

職員おすすめの本

「認知症になった私が伝えたいこと」

佐藤雅彦 著 大月書店 発行

最近、認知症について多くのメディアがとりあげるようになりました。この本の著者佐藤さんは認知症の診断を受けて約10年ですが、その活動は私たちを勇気づけるものです。そして、治療の判断、人々の関わり、予防方法などの正しい情報をもつことが大切だと分かります。(ふ)



名和分館

1月25日(月)～27日(水)

図書館本館

2月15日(月)～18日(木)

大山分館

2月22日(月)～24日(水)

ご協力ありがとうございました

本のリサイクル市



11月3日の「本のリサイクル市」では、町民の皆さんから提供のあった本を含めて、1,904冊の本を棚に並べました。167人の方に1,131冊持ち帰っていただきました。

図書館行事

【名和分館】冬にほっこりおはなし会

1月24日(日) 10時～10時30分

【大山分館】人形劇

1月30日(土) 10時～11時

図書 のご案内

一般・文学

- ★わが心のジェニファー/浅田次郎
- ★家へ/石田千
- ★下町ロケット2/池井戸潤
- ★あこがれ/川上未映子
- ★泣いて、笑って、また泣いた/倉科透恵
- ★この世にたやすい仕事はない/津村記久子
- ★人魚の眠る家/東野圭吾
- ★運命の花びら 上下/森村誠一
- ★K. 消えた娘を追って/ベルナルド クシンスキー

その他

- ★ニッポン沈没/斎藤美奈子
- ★はじめよう! 楽しい懸賞生活/ぴろり

- ★長崎の教会/吉田さらさ
- ★知識ゼロからの真田幸村/小和田哲男
- ★高血圧ならみそ汁を飲みなさい!/上原誉志夫
- ★バスケット編み/嶋田俊之
- ★誰も知らない屠場の仕事/桜井厚ほか
- ★朝ドラの55年/NHKドラマ番組部
- ★娘になった妻、のぶ代へ/砂川啓介

児童書・絵本

- ★おはよう! しゅうしゅうしゃ/竹下文子
- ★うーん、うーん、うんち!/ネイチャー&サイエンス
- ★ここで土になる/大西暢夫
- ★はじめての百人一首ブック/天野慶
- ★ニレの木広場のモモモ館/高楼方子
- ★北風のうしろの国 上下/ジョージ マクドナルド

地域おこし協力隊 奮闘記 vol.20

今月は
佐々木正志が
書いています



写真DEロゲイニングとは

地図をもとにチェックポイントを回り、得点を集めるスポーツです。チームごとに作戦を立て、チェックポイントでは指示どおりの場所（風景・建物等）を撮影します。制限時間内にゴール地点に戻って結果を提出します。

楽しみ方はそれぞれで、ゆっくりお喋りしながら気軽に楽しむのもよし、高みを目指して獲得点数を競うのもよし。誰でも楽しめる新感覚のスポーツです。

こんにちは。観光部門の地域おこし協力隊・佐々木正志です。協力隊に就任して早や9か月、町内を巡る中で、この地には過去から蓄積された「地域のお宝」がたくさんあることを知りました。歴史ある神社仏閣、この町ならではの食、田舎を感じられる道の観光ガイドには載っていない風景。そんな「地域のお宝」を集約して形にするものがあれば、と思っていました。

まさにそう感じていた時に、地域住民と大山の観光に

ついて考える大山ツーリズム協議会で『写真DEロゲイニング』が話題になりました。「地域のお宝を形にできる最高の方法だ」と熱い想いで語ってくださった会員の舩越さんの一言がきっかけで、「大山町でもやってみたらどうだろう」と話し合いが一気に加速したのです。

まずは、やってみよう

ロゲイニングのイメージをつかむために、他地域で行われている大会に参加してみました。そして町内でのチェックポイント探しを同時進行で始めました。

メインステージを中山エリアに決め、自分たちの知っている場所・風景の洗い出しから始めてチェックポイントの決定に試行錯誤。協議会の皆

▶チェックポイント一覧表



▲チェックポイントの春日神社でパチリ

さんと一緒に朝から夕方暗くなるまで現地確認をし、私は地図づくりやゴールモニュメントづくりを担当しました。「これはいける！」と手応えを感じながら、イベント開催に向けての作業は文化祭準備のようなワクワク感でいっぱいでした。

11/22 写真DEロゲイニング in なかやま開催!!

当日は、発着点となる中山温泉館ナスパルに、県外者5人を含む21人の参加者が集まりました。

終了後のアンケートでは、

「中山の風景をじっくりと観ることができた」「ウォーキングにゲーム性が加わり、楽しかった」「大山町のことを知ることができ、いい写真も撮れて観光客向けのイベントにぴったりだと思った」など好意的な感想を多くもらいました。

町内の方にとっては自分の町をより深く知るきっかけに、町外の方にとっては、イベントから大山町を知るきっかけになることを肌で感じました。

実験的に行ったイベントでしたが、ウォーキング、サイクリング、婚活、歴史、絶景、グルメなどいろいろなものとの組み合わせの可能性も見えてきました。何より大きかったのは、大山ツーリズム協議会のみなさんが、大山の魅力を伝えるにはどうすればいいのかを考え、実際に行動に移したことに尽きます。これに未来につながっていくのではないのでしょうか。

私も大山町の魅力を伝えるため、どんどん実行に移していきたいと思えます！



旭日小綬章【地方自治功労】

小谷 茂さん (元鳥取県議会議員)

平成27年 秋の叙勲

旭日小綬章

おめでとう

ございます

1月3日に平成27年秋の叙勲受章者の発表がありました。本町では、長年にわたって地方自治の発展に尽力された功績により、小谷茂さん(上坪東)が旭日小綬章に選ばれました。

小谷さんは「嬉しく大変光栄です。この受章はみなさんのおかげです」と話されました。



▲「甘いね」試食でも王秋梨は大人気

11月8日に友好都市である呉市の「くれ食の祭典」が行われ、今年も大山町から出店しました。
 毎年の出店で、大山町の特産品の「梨」や「りんご」、「大山そば」はすっかりおなじみに。出店ブース前には大勢のお客様が並びました。お客様の中には「待っていたよ」と声をかけてくださる方や、梨を箱買いしてくださる方もあ

友好都市と「食」で交流

(広島県・呉市)

り、大山町の味は呉の皆さんに好評でした。

また今年は、本町と呉市との友好都市提携20周年の節目にあたります。これを記念して、記念品を交換しました。今後も、呉市との交流を継続していきます。

中高生が番組づくり

だいせんテレビ部

大山チャンネルの番組制作を受託している(株)アマゾンラテルナ鳥取大山オフィス



▲企画会議中

が「だいせんテレビ部(中高生部門)」を立ち上げました。地域の中高生に撮影や編集などの番組づくりの手法を学んでもらい、自分たちで番組を制作すること、制作活動を通して町の魅力を発見し、人々との出会いを通して、ふるさとへの愛着を高めてもらうのが狙いです。

現在、テレビ部に興味を持つ中高生たちが参加して、大山の神話をテーマにした番組制作に取り組んでいます。ご期待ください。



▲小村和年市長(右)と記念品の交換

おもしろ企画満載

楽しもなかやままつり

まちづくり下中山地区会議は、来年4月の地域自主組織「楽しもなかやま」設立に向けて活動されています。

12月5日に「認知度UP、楽しも、みんなで！」をテーマに中山温泉館で、映画上映、ヒーローショー、まんがの部屋、健康コーナー、15分の歌

謡ショー、おにぎり・トン汁配布など盛りだくさんの「楽しもなかやままつり」が行われました。

また会場には「第1回SN Y紅白夢合戦」と題し、自分たちの住む町がどうなったら嬉しいか、地域自主組織に期待することなどを自由に書き込むアンケートコーナーも設置しました。



▶トン汁は炊出し訓練を兼ね、水に全ての材料を入れてから作りました

当日は子どもから大人まで、約300人の参加があり、地域自主組織設立に向けた活動を周知することができました。今後、皆さんのご意見を参考に、下中山地区で取り組むべき活動を検討させていただきます。地域皆さんのご協力をお願いいたします。

アンケートでいただいたご意見を一部紹介します。

*住民同士が気軽に交流でき、若い人の発想と住民の協力で前進できる活動を期待します。
(60代女性)

*名前のとおり地域を楽しむことができれば良いですね。
(30代女性)

*自分たちで考え行動し、協力しあう人材の育成を一つの目標に、地域全体が経済的にも生活空間としても潤いのある空気が広がっていくことを期待します。
(50代女性)

かあら山で

防災研修会

防災研修会が、11月29日にふれあいの郷かあら山で行われ、地区住民や鳥取大学生など約30人が参加しました。

鳥取大学の浅井秀子准教授を講師に、「HUG体験」を行いました。HUG体験とは、避難所を運営する立場になった時に起きる、様々な事案にどのように対応するかを疑似体験するゲームです。

参加者からは「このような研修会はどんどん行うべき」と



▲災害時を想定して真剣に議論

「若い大学生と一緒に考えて、よい刺激になった」などの感想が聞かれました。今後も安心・安全なまちづくりを目指し、研修会等を行う予定です。

総合計画審議会から 答申を受けました

「大山町未来づくり10年プラン（総合計画）」の基本構想に対する答申書が、11月25日に大山町総合計画審議会会長の押村克彦氏から森田増範町長へ手渡されました。

押村会長は「大山町を元気にするための基本理念を、『楽しさ自給率の高いまちへ』とした。この答申は、計画の素案を作成した大山未来会議が約1年半の期間を費やしてつくられた素案を基に審議会で議論し、作成したものです。行政におかれては、この理念の実現に向けて住民と一体となって取り組みを進めてください」とコメントされました。

総合計画は今回の答申を受け、議会の議決を経て策定されます。



▲答申書を手渡す押村会長

4 Rで ごみの排出量削減を！！③



鳥取県及び県内市町村では、ごみの排出量削減のため4 R活動を推進しています。

4 Rとは、『リフューズ・リデュース・リユース・リサイクル』の4つの頭文字からできた言葉です。

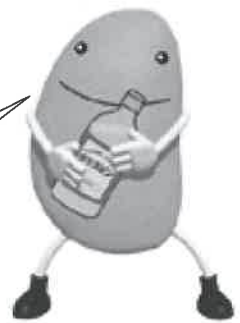
4 Rの具体的活動

3番目のR：リユース（繰り返し使う）

繰り返し使う、修理・修繕して使いましょう。

①繰り返し使えるもの（例えばリターナブルびん等）を利用しよう。

リターナブル
びんを
使おう！

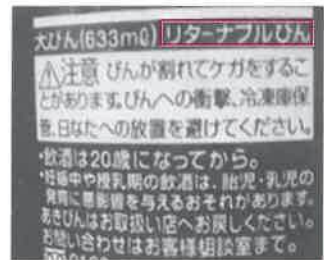


「リターナブルびん」とは、洗って何度も使用できる規定サイズのびんのことです。大山町では、国内4大ビールメーカー（キリン、アサヒ、サッポロ、サントリー）のビールびんで、裏ラベルに『リターナブルびん』または、『びんは販売店にお戻しください』と表記があるものを「指定びん」として収集しています。

【「リターナブルびん」と「ワンウェイびん」の見分け方】

リターナブルびんは、びんの裏ラベルに『リターナブルびん』や、『びんは販売店にお戻しください』などの表記があります。

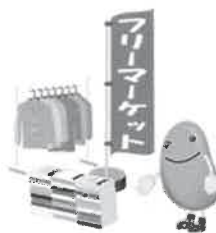
ワンウェイびんは、『缶・びん』として収集しており、裏ラベルに『ワンウェイびん』の表記があるか、または何も表記がありません。



裏ラベルのリターナブルびん表示

②壊れたら、修理して大切に使う。

③リサイクルショップやフリーマーケットを利用したり、必要な人にゆづったりする。



※次号は4番目のR『リサイクル』についてです。

◆問い合わせ先
住民生活課
☎0859-54-5210

あなたの人生を大切にこころ安らかに暮らせる「住まい」です。

対象となる方

高齢のため自炊ができない程度の身体機能の低下があり、独立して生活するには不安のある方で、対象年齢は60歳以上の方です。

本年もよろしくお申し込み申し上げます。
施設、各事業所見学もお気軽にお越しください。

社会福祉法人 和貴

ケアハウスかずき
デイサービスセンターかずき
ヘルパーステーションかずき
居宅介護支援センターかずき

西伯郡大山町押平747-1
☎(0859)54-6180

～笑顔あふれる事業所です～



小規模多機能型居宅介護
よろず承り処 かずき

住みなれた地域・家で、いつまでも安心して暮らせるように
365日・24時間支援させていただく施設です。

対象者 大山町にお住まいで、要支援
要介護認定を受けておられる方。

お気軽にご相談ください。

介護のご相談承ります！

西伯郡大山町押平747-1
☎(0859)54-3101

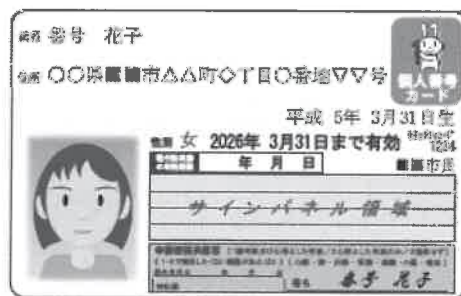
“マイナンバー” 個人番号カードを 申請された方へ



個人番号カードの受け取り方法をお知らせします

マイナンバーの個人番号カードの申請をされた方には、平成28年1月以降、個人番号カードの交付準備ができたことをお知らせするハガキ（交付通知書）が届きます。

下記の要領で書類をご持参のうえ、役場の窓口でお受け取りください。



個人番号カード（プラスチック）

休日			平日の夜間				
3月27日 (日)	2月27日 (日)	1月24日 (日)	3月22日 (火)	3月8日 (火)	2月23日 (火)	2月9日 (火)	1月26日 (火)
9時～16時			17時15分～20時				

〔臨時交付〕平成28年1月～3月までの期間、次の日程で時間外の臨時交付を行います。

8時30分～17時15分

【平日】月～金（祝日を除く）

交付場所

受け取り窓口は次のとおりです。

中山地区の方・・・中山支所総合窓口室
名和地区の方・・・本庁 住民生活課
大山地区の方・・・大山支所総合窓口室

1 自宅に、各個人あての個人番号カード交付通知書兼照会回答書（ハガキ）が届きます

その他

カードの交付時には暗証番号が必要です。あらかじめ決めて、おいでください。

詳しくは通知カードに同封の、パンフレット7ページをご覧ください。

2 役場で個人番号カードを受け取ります

原則として、ご本人が役場でお受け取りください。

個人番号カード申請者ご本人が、病気や身体の障がい等やむを得ない理由により、役場へ来ることが困難な場合に限り、任意代理人による受け取りができます。

15才未満の方、被後見人の方は、次ページの法定代理人として受け取ってください。

※詳細は次ページを参照してください。

持参する書類

《共通する書類》

①個人番号カード申請後に届くハガキ（交付通知書）

②通知カード

③住民基本台帳カード（お持ちの方のみ）

※①②③は回収します。

《さらに必要な書類》

●本人が役場に来庁される場合

④本人確認書類（運転免許証など、官公庁発行の顔写真真付のもの1点。または医療や介護の保険証・年金手帳・年金証書などから2点）

はい!

消費生活相談窓口です

マイナンバー制度に 便乗した詐欺に注意!

【相談】

「マイナンバーが届いており、みんなが手続きをしているがあなたはしましたか」と電話があった。「まだしていない」と答えると、「早く手続きをしないと費用が発生する。確認が必要です」といわれ、家族構成や資産の状況などを聞かれました。

【アドバイス】

マイナンバーの手続きで、 国や自治体職員が資産などを聞きません。

マイナンバーの通知や利用手続きなどで国や役場職員が家族構成、資産状況、年金の種類等を聞くことはありません。個人番号カード申請の手続きで費用は発生しません。不審な電話があった場合はすぐ電話を切って役場や警察に相談をしてください。

相談窓口に寄せられる相談と対処の方法をお伝えしていきます。今の情報を知っておくと、適切な対応ができます。



お気軽に消費生活相談窓口をご利用ください。
住民生活課 ☎0859-54-5210
(平日は役場の消費生活担当職員、毎月第4火曜日は専門相談員が対応します。)
鳥取県消費生活センター西部相談室
☎0859-34-2648
(米子コンベンションセンター4階
8時30分～17時 祝日、年末年始を除く)

●代理人が役場に来庁される場合

15歳未満の方は、法定代理人と一緒に必ず役場に来ていただく必要があります。

④個人番号カード申請者の本人確認書類(運転免許証など)官公庁発行の顔写真付1点と保険証など1点。または医療や介護の保険証、年金手帳、年金証書、学生証、社員証などから3点、うち官公庁以外発行の顔写真付が1点必要

⑤代理人の本人確認書類(顔写真付住民基本台帳カード、個人番号カードから1点。または運転免許証、旅券(パスポート)、障害者手帳、特別永住者証明書などから1点と保険証など1点)

⑥法定代理人の場合: 戸籍謄本その他の資格を証明する書類

※本籍が大山町の方は、戸籍謄本は省略できます

⑦任意代理人の場合: 委任状

※交付通知書(ハガキ)の「委任状」欄に記入してご持参ください

⑧個人番号カード申請者: 本人の来庁が困難であることを証する書類

★代理人申請の場合は、暗証番号をあらかじめ、個人番号カード申請者本人が交付通知書(ハガキ)に記入し、ハガキ表面の目隠しシールを貼付してください。

★詳しくは、住民生活課 ☎0859-54-5210 へお問い合わせください。

注意事項

※紛失等での個人番号カード、通知カードの再発行には、手数料が必要です。

※すでにお持ちの住基カードは有効期限まで利用できます。ただし、個人番号カードの交付を受けるときには、重複所持はできないため返却が必要です。

※「個人番号カード」の有効期限は、20歳以上の人は10年後の誕生日まで、20歳未満の人は容姿の変化を考慮し5年後の誕生日までです。

■番号制度に関する問い合わせ

社会保険・税番号制度に関するコールセンター

【営業時間】 平日 9時30分～22時

土日祝 9時30分～17時30分

(12月29日～1月3日を除く)

【日本語窓口】 0120-95-0178

【外国語(英語・中国語・韓国語・スペイン語・ポルトガル語)対応】

●マイナンバー制度に関すること

0120-0178-26

●通知カード・個人番号カードに関すること

0120-0178-27

新成人の皆さんへ 20歳になったら国民年金

国民年金は、老後やいざという時の生活を現役世代みなどで支えようという考えで作られた仕組みです。

具体的には、若い時に公的年金制度に加入して保険料を納め続けることで、年をとった時や病気やケガで障害が残ったとき、家族の働き手が亡くなった時に年金を受け取る事ができる制度です。

20歳になれば、厚生年金保険や共済組合加入者（またはその配偶者に扶養されている人）を除き、国民年金第1号の加入手続きをすることが必要です。

国民年金のポイント

◎将来の大きな支えになります

国民年金は20歳から60歳までの人が加入し保険料を納める制度です。国が責任をもつて運営するため安定していますし、年金の給付は生涯にわたって保障されます。

たつて保障されます。

◎老後のためだけではありません

国民年金には年をとった時の老齢年金のほか障害年金や遺族年金もあります。障害年金は、病気や事故で障害が残った時に受け取れます。また遺族年金は加入者が死亡した場合、その加入者により生計を維持されていた遺族（子のある配偶者）や「子」が受け取れます。

「学生納付特例制度」と「若年者納付猶予制度」

★「学生納付特例制度」

学生の方は一般的に所得が少ないため、ご本人の所得が一定額以下の場合、国民年金保険料の納付が猶予される制度です。

対象となる学生は、学校教育法に規定する大学（大学院）、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校及び



各種学校（修業年限1年以上である課程）、一部の海外の大学の日本分校に在学する方です。

★「若年者納付猶予制度」

学生でない30歳未満の方で、ご本人の所得が一定額以下の場合に、国民年金保険料の納付が猶予される制度です。

◆問い合わせ先

- 米子年金事務所
☎0859・34・6111
- 住民生活課
☎0859・54・5210
- 大山支所建設課総合窓口室
☎0859・53・3311
- 中山支所地籍調査課総合窓口室
☎0858・58・6111

市民後見フォーラム （市民後見の集い）

認知症や知的障がい・精神障がいなどによってものごとを判断する能力が十分でない方について、本人の権利を守る援助を行うのが成年後見人です。この役割を市民・町民が担っていくために、現状や課題について考えるフォーラムが開かれます。

◆日時 1月30日（土）

13時30分～17時

◆場所 米子市福祉保健総合センター ふれあいの里 大会議室（米子市錦町1丁目139・3）

◆問い合わせ先

- 福祉介護課
☎0859・54・5207
- 西部後見サポートセンター
うえるかむ（一般社団法人権利擁護ネットワークほうぎ）
米子市福祉保健総合センター
ふれあいの里内
☎0859・21・5092

中国・四国の 国立公園展 （入場無料）

国立公園のパトロールや調査、自然解説などを行うアクティブ・レンジャーが国立公園の美しい自然や自然を守る取り組みを写真とパネルで紹介します。

◆日時 1月9日（土）

～1月31日（日）

8時30分～22時

◆問い合わせ先
米子自然環境事務所
☎0859・34・9331

第62回

鳥取県勤労者美術展 （入場無料）

◆日時 1月17日（日）

～24日（日）

9時～17時

◆場所 とりぎん文化会館
◆問い合わせ先
一般財団法人鳥取県労働者福祉協議会

☎0857・27・4188

大山町人権講演会 ～ヘイト・スピーチについて考える～

2009年12月、在日韓国・朝鮮人の子どもたちが通う京都朝鮮第一初級学校を在特会のメンバーらが襲撃しました。そこで、ヘイトスピーチが限りなく投げかけられ、子どもたちの学びの場である学校全体が騒然となり、恐怖に陥られました。人を傷つける表現は不法行為や犯罪とされてきましたが、このヘイトスピーチに限って、なぜ、表現の自由が強調されるのでしょうか。多様化する日本社会の今後の展開を占う重要な論点がここにあります。

◆日時 1月23日(土) 12時50分～

◆会場 保健福祉センターなわ 開場12時30分

◆報告 (13時～14時)

「京都朝鮮学校襲撃事件報告 ～心に傷、差別の罪、その回復の歩み～」

☆報告者：朴 貞任さん

(旧京都朝鮮第一初級学校 オモニ会 会長)

◆パネルディスカッション (14時15分～16時45分)

「ヘイト・スピーチ(差別扇動)とどう闘うか
～ヘイトスピーチ、在日、差別禁止法～」

パネラー：朴 貞任さん、中村一成さん

パネラー兼コーディネーター：金 尚均さん

【主催】大山町、大山町教育委員会、
大山町人権・同和教育推進協議会



【プロフィール】

☆朴 貞任 (ぱく ちよんいむ)

【旧京都朝鮮第一初級学校 オモニ会 会長】
京都在住 在日三世。

京都朝鮮第一初級学校襲撃事件の原告であり、事件発生時、同校オモニ会(母親会)の会長を務める。原告としてヘイトスピーチ被害にあった子ども達・保護者・地域の在日朝鮮人コミュニティや民族学校がいかにしてこの過酷な被害状況から立ち上がり、闘い抜くことができたかを訴え続ける。

【問い合わせ先】大山町人権・社会教育課
人権推進室(人権交流センター内)
TEL 0859-54-2286
FAX 0859-54-2413

【なかやま温泉朝市】

◆日時 1月3日(日)
9時～11時30分

◆場所 中山温泉館展示ホール
毎月恒例の朝市(フリーマーケット)です。何が並ぶかは当日のお楽しみ。

こんにちは。なかやま温泉
ゆーゆー倶楽部ナスパルで
す。
年末年始に向けて、慌ただしくされていることと思いますが、皆さまどうか体調など崩されませんように。
平成27年は、桜の開花時期に合わせた「さくら祭」や大山町で映画を観よう!をテーマに、地域の活動団体とともに毎月1回映画上映を行うなど、新たな試みも始めました。

なかやま温泉
だより
vol. 23



◆なかやま温泉
☎ 0858-49-3330

今後も、多くの町民の皆さまとのふれあいの機会を設けながら、よりよい施設運営を心がけて参ります。新年もどうぞよろしくお願いたします。

【年末年始営業のご案内】

中山温泉は年末年始も休まず営業します。

※12月31日の閉館時間は20時となります。

1月1日の開館時間は12時です。

※1月1日と2日は先着80名様に、1月3日は先着40名様に干支縁起物をプレゼントします。

帰省中のご家族とご一緒に、美肌効果の高い中山温泉でゆっくり温まってください。

【利用案内】

営業時間：10時～21時

休館日：第2・第4月曜日

入浴料金：大人430円

小人210円

入浴回数券

6枚綴り2、160円

9枚綴り3、240円

16枚綴り5、400円

近畿中国森林管理局 「国有林モニター」 募集



国有林についてのモニターを募集します。活動内容は、アンケート調査への回答、国有林野の管理経営についての意見・要望等の提出、モニター会議への出席など。

◆任期 平成28年4月～平成29年3月（1年間）

◆対象 森林・林業及び国有林に関心のある満16歳以上の方。（国・地方議会議員、国の職員除く）

◆募集人員 80名程度。

◆締切 1月22日（必着）

◆問い合わせ先
近畿中国森林管理局「国有林モニター」係
☎06・6881・3403
FAX 06・6881・3415
<http://www.rinya.naff.go.jp/>
kinki/

映画上映のご案内

月1回中山温泉で映画を観ませんか？

◆1月上映作品

リクエストにお応えして、「うまれる」と新作の「うまれるずっといっしょ」を上映します！

生まれてきた意味や家族の絆、命の大切さを考えるドキュメンタリー映画です。

「うまれる」(2010年作品)

1月15日(金)

18時30分～20時15分

※「うまれる」の上映は、この回のみです。（字幕付き）

◆入場料：大人700円

中学生以下500円



「うまれるずっといっしょ」

(2014年作品)

1月16日(土)

①10時～12時

②14時～16時

③18時30分～20時30分

※字幕付きは①のみ。

※託児を希望される方は①の回をご利用ください（要予約）。

◆入場料：大人800円

中学生以下600円

◆場所

中山温泉ナスパル

生活想像館わくわくホール

◆問い合わせ先 中山温泉

☎0858・49・3330

◆主催：ええがな大山実行委員会

員会

◆後援：大山町教育委員会



大人向け タブレット入門講習・基礎講習

1月20日(水)

場所 田舎暮らし入門住宅「のまど間」
(大山町門前56-2)

入門講習 (無料)

17時30分～19時

*タブレット初心者が対象です。

(定員10人)

基礎講習～フェイスブック編～ (会費500円)

19時30分～21時

*入門講習を受講された方が対象です。

一緒にフェイスブックを使ってみましょう。

(定員10人)

◆申込み・問い合わせ先

地域おこし協力隊 (藪田・小谷)

080-2942-6517



担当・藪田からひとこと!

この講習会を通じて、新たな仲間の輪が広がっています。

フェイスブック編では、初期設定～使い方まで実践しながら学んでいます。11月は「メッセージ機能」の使い方。“メッセージ機能を使ってランチの計画を立てる”をテーマに練習していたところ、この講習で出会った受講者同士が後日、フェイスブックを活用して、ランチを食べる機会を実現させました。

和気あいあいと楽しく講習しています。お気軽にご参加ください。

1

2016. January



広報だいせん 大山町行事カレンダー

主な連絡先

日	月	火	水	木	金	土
27	28	29	30	31	元日 元旦マラソン 10:00~ 名和神社	2
成人式 13:30~ 保健福祉センターなわ	3B体操 9:30~11:00 保健福祉センターなわ	農業委員相談 13:30~15:00 中山支所	行政相談 9:30~12:00 名和公民館	デイケア 13:30~15:30 保健福祉センターだいせん	3B体操 9:30~11:00 中山農村環境改善センター	鳥追いと七草 10:00~12:00 大山公民館 おはなし図書館 11:00~11:30 町立図書館本館
3	4	5	6	7	8	9
	成人の日	お茶サロンひだまり 10:00~11:30 ふれあい会館	人権相談 9:00~12:00 人権交流センター 13:30~16:00 大山公民館 ほのぼのたいむ 10:00~11:00 子育て支援センターなかやま 保育所開放日 10:00~11:00 各保育所・保育園 すーさんとみんなの 子育て相談室(要予約) 13:00~16:00 子育て支援センターなかやま 行政相談 13:30~16:00 大山公民館		行政相談 9:30~12:00 福祉センターなかやま 心配ごと相談 9:30~12:00 各福祉センター 3B体操 9:30~11:00 保健福祉センターだいせん 育児学級 10:00~11:30 子育て支援センターだいせん 農業委員相談 13:30~15:00 名和公民館	ちいさなおはなし会 11:00~11:30 大山公民館
10	11	12	13	14	15	16
	3B体操 9:30~11:00 保健福祉センターなわ ほのぼのたいむ 10:00~11:00 子育て支援センターなかやま	おはなしの会 10:30~11:30 ふれあい会館	20	21	22	23
17	18	19	20	21	22	23
	3B体操 9:30~11:00 保健福祉センターなわ ほのぼのたいむ 10:00~11:00 子育て支援センターなかやま	おはなしの会 10:30~11:30 ふれあい会館	20	21	22	23
「冬にほっこりおはなし会」 10:00~10:30 名和公民館 仮装して滑走大会 11:00~14:00 だいせんホワイトリゾート (中の原エリア)	どんぐり広場 10:00~11:30 子育て支援センターだいせん 人権相談 13:30~16:00 中山支所 心の健康相談 (1月20日までに要予約) 13:30~16:00 福祉センターなかやま	専門員による消費生活 相談 9:00~12:00 住民生活課 健康相談 (前日までに要予約) 13:30~14:00 (受付) 保健福祉センターなわ	法律相談 9:30~11:30 保健福祉センターだいせん 保育所開放日 10:00~11:00 各保育所・保育園	28	29	30
24	25	26	27	28	29	30
	3B体操 9:30~11:00 保健福祉センターなわ	2	3	4	5	6
31	2月 3B体操 9:30~11:00 保健福祉センターなわ	2	3	4	5	6

- 大山町役場(本庁)
Tel. 0859-54-3111 (代表)
総務課 Tel. 0859-54-5201
税務課 Tel. 0859-54-5208
住民生活課 Tel. 0859-54-5210
会計課 Tel. 0859-54-5209
企画情報課 Tel. 0859-54-5202
水道課 Tel. 0859-54-5204
議会事務局 Tel. 0859-54-5213
- 中山支所
Tel. 0858-58-6111 (代表)
地籍調査課 Tel. 0858-58-6113
総合窓口室 Tel. 0858-58-6111
農林水産課 Tel. 0858-58-6116
農業委員会 Tel. 0858-58-6115
- 大山支所
Tel. 0859-53-3311 (代表)
建設課 Tel. 0859-53-3186
総合窓口室 Tel. 0859-53-3311
観光商工課 Tel. 0859-53-3110
大山北麓振興室 Tel. 0859-53-3313
地方創生本部事務局 Tel. 0859-53-3120
- 人権交流センター
人権推進室 Tel. 0859-54-2286
- 保健福祉センターなわ
健康対策課 Tel. 0859-54-5206
福祉介護課 Tel. 0859-54-5207
地域包括支援センター Tel. 0859-54-2226
- 福祉センターなかやま
Tel. 0858-49-3000
- 保健福祉センターだいせん
Tel. 0859-39-5018
- 中山農村環境改善センター
Tel. 0858-58-6124
- 教育委員会
幼児・学校教育課
幼児教育室 Tel. 0859-54-5219
学校教育課 Tel. 0859-54-5211
人権・社会教育課 Tel. 0859-54-5212
- 教育研究所
Tel. 0859-54-5221
- 中山公民館
Tel. 0858-58-2334
- 名和公民館
Tel. 0859-54-2688
- 大山公民館
所子分館 Tel. 0859-53-3003
大山分館 Tel. 0859-53-8139
高麗分館 Tel. 0859-53-4167
- 町立図書館
Tel. 0858-49-3010
名和分館 Tel. 0859-54-2688
大山分館 Tel. 0859-53-3003
- 小・中学校
中山小学校 Tel. 0858-58-2439
名和小学校 Tel. 0859-54-2070
大山西小学校 Tel. 0859-53-3228
大山小学校 Tel. 0859-53-3104
中山中学校 Tel. 0858-58-2014
名和中学校 Tel. 0859-54-2024
大山中学校 Tel. 0859-53-3020

*子どもの健診・予防接種・各種がん検診の日程は裏面をごらんください。

1月1日～2月10日までのお知らせを載せています。

子どもの健診のお知らせ

種別	月日	場所	受付時間	対象	その他
乳幼児健診	1月28日(木)	保健福祉センターなわ	13:00～14:30	3か月～2歳6か月	母子健康手帳をお持ちください。
1歳6か月児・3歳児健診	1月27日(水)	保健福祉センターなわ	1歳6か月: 13:00～13:20 3歳: 13:30～13:50	1歳6か月児・3歳児	個人通知します。
歯科健診、フッ素塗布	1月18日(月) 1月19日(火)	保健福祉センターだいせん	13:00～13:30	1歳～就学前	アンケート、フッ素手帳、歯ブラシ、コップをお持ちください。

心の健康相談・事業のお知らせ

種別	月日	場所	時間	内容
デイケア	1月7日(木)	保健福祉センターだいせん	13:30～15:30	書初め
	1月21日(木)	保健福祉センターなわ	10:00～13:00	調理実習
	2月4日(木)	保健福祉センターだいせん	13:30～15:30	予定決めとカレンダーづくり
心の健康相談	1月25日(月)	福祉センターなかやま	13:30～16:00 *1月20日(水)までに予約が必要です	臨床心理士が相談を受けます。よく眠れない、家にひきこもっている、何もする気がしない、お酒を止めたいのに止められない、イライラする、検査では異常がないのに体調が悪いなど、心の悩みに関することがありましたら1人で悩まず気軽に相談ください。個人の秘密はかたく守られます。

大人の健(検)診のお知らせ

- 該当の世帯には5月中に、健診の対象・利用料金等のご案内や受診に必要な用紙等をお届けしていますのでご確認ください。
- 集団健診(検診)はすべて予約が必要です。1週間前までに健康対策課へご連絡ください。なお、定員になりしだい締め切りますのでご了承ください。
- 大腸がん検診をご希望の方に、健康対策課または各支所総合窓口室で便検体容器をお渡しします。便をとった検体は提出するまで冷所保存をしておいてください。
- 対象年齢や持ち物、注意事項は、健診関係書類に同封しています「平成27年度 大山町健(検)診案内」でご確認ください。

【集団健(検)診】予約をお願いします

◎健康診査、胃がん・肺がん・大腸がん・前立腺がん・乳がん・子宮がん検診、肝炎ウイルス検査

月日	場所	時間	注意事項
2月2日(水)	保健福祉センターなわ	8:00～10:00	胃がん検診、乳がん検診は時間がかかるため、待ち時間が長くなることをご了承ください。
2月19日(金)			

【個別健(検)診】対象等は、集団健(検)診と同じです。

- 乳がん・子宮がん検診 7月～2月の間、医療機関に委託し実施しています。

【国民健康保険 人間ドック】

- 6月～2月の間実施します。お早目にご希望の医療機関に直接ご予約ください。

健康づくり、健康相談、介護予防教室のお知らせ

種別	月日	場所	時間	内容
3B体操	1月8日(金) 1月22日(金) 2月5日(金)	中山農村環境改善センター	9:30～11:00	ストレッチ体操、ベル・ベルター・ボールを使って音楽にあわせて体を動かします。 運動のできる服装で水分をお持ちになり、お出かけください。
	1月4日(月) 1月18日(月) 2月1日(月)	保健福祉センターなわ	9:30～11:00	
	1月15日(金) 1月29日(金) 2月12日(金)	保健福祉センターだいせん	9:30～11:00	
健康相談	1月26日(火)	保健福祉センターなわ	(受付) 13:30～14:00 ※前日までにご予約ください。	保健師・栄養士による健康相談。どなたでも利用できます。

その他の教室・相談のお知らせ

種別	月日	場所	時間	対象	内容
育児学級	1月15日(金)	子育て支援センターだいせん	(受付9:30～) 10:00～11:30	保育所(園)へ行っていない親子	絵本の読み聞かせ 冬の遊び
	1月22日(金)	子育て支援センターなかやま			
ほのぼのたいむ	1月13日(水) 1月18日(月)	子育て支援センターなかやま	10:00～11:00	保育所(園)へ行っていない親子	ピラティス

☆あそびにおいでよ! 大山町地域子育て支援センター
利用時間 月曜日～金曜日(祝日、年末年始は除く)
9:00～12:00
13:00～16:00

※連絡先
子育て支援センターなかやま(中山みどりの森保育園内) TEL0858-58-6062
子育て支援センターだいせん(大山きやらぼく保育園内) TEL0859-53-1157
子育て支援センターなわ(大山町ふれあい会館) TEL0859-54-2395

- 子育て中のふれあいの場として、保護者同伴で自由に楽しむことができます。(おもちゃ・絵本・遊具あり)
- 行事はどなたでも参加できます。
- いつでも子育て相談できます。(個別相談:申込みが必要です)
- たんぼ通信(月1回発行)

問い合わせ・相談先

☆子どもの健診・予防接種、健康診査、各種がん検診、健康相談、心の相談、健康づくりなどに関することは
保健福祉センターなわ内 健康対策課
TEL 0859-54-5206
FAX 0859-54-5087

☆介護保険、介護予防などに関することは
保健福祉センターなわ内 地域包括支援センター
TEL 0859-54-2226
TEL 0859-54-5207

鳥取県の最低賃金が 改正されました

地域別最低賃金	時間額 (発効年月日)
鳥取県最低賃金	693円 (平成27年10月4日)
特定(産業別) 最低賃金	時間額 (発効年月日)
鳥取県電子部品・ デバイス・電子回 路、電気機械器具、 情報通信機械器具 製造業最低賃金	753円 (平成27年12月19日)
鳥取県各種商品 小売業最低賃金	710円 (平成27年12月19日)

詳しくは、鳥取労働局労働基準部
賃金室へ
(☎0857-29-1705)

鳥取県立産業人材育成センター米子校 生徒募集

訓練科名	期間	定員	取得資格・技能等
自動車整備科	2年	5名	2級自動車整備士、溶接技能 危険物取扱者等
設計・インテリア科	1年	17名	CADトレース技能 インテリアコーディネータ等
デザイン科	1年	14名	広告デザイン、Webクリエイ ター色彩検定等

◆対象者及び出願手続き

○高等学校卒業見込みの方：願書等を実施校に直接提出
○上記以外で18歳以上の求職中の方（自動車整備科は高卒以上）
ハローワークで手続きし、受付処理された願書等を実施校に提出

◆募集期間 1月4日(月)～2月1日(月)

◆試験日 2月8日(月)

◆問い合わせ先 産業人材育成センター(旧高等技術専門校)

※就職のために技能習得、資格取得をめざす方のための
県立職業能力開発校です。

米子校 ☎0859-24-0372

大山チャンネル 1月の主な放送内容

「だいせん☆100%TV」
1月1日～12日
『年末年始は大山チャンネル！
今年もよろしくSP』(仮)

[放送時間]

(6:00/9:00/12:00/15:00/
18:00/21:00/24:00)

※初回は12時からスタート

2015年に放送した番組の中から、名場面、名シー
ンを大公開！

そして今年から大山チャンネルで番組づくりに協
力してくれる個性あふれる高校生軍団も登場しま
す！

他にも、地域の話やできごとをたっぷりとお伝
えます！お楽しみに！

◆問い合わせ先

アマゾンラテルナ鳥取大山オフィス
☎0858-58-2318
Eメール：info@daisen.amalate.co.jp

*テレビの電子番組表(EPG)と大山町ホームページで、
内容等をご確認いただけます。

元旦マラソン大会

新年の幕開けをマラソン
で。初詣をしてからスタート
します。(参加無料)

◆日時 1月1日(祝)

午前10時集合

◆場所 名和神社駐車場発着

◆コース

2km(新坪田周回コース)
6km(トレセン往復コース)

※事前の申込みは不要です

◆問い合わせ先

教育委員会事務局社会教育課
☎0859-54-5212

鳥取盲学校 高等部・専攻科入学者募集

◆受検日 3月8日(火)

◆募集学科 高等部普通科、
高等部保健医療科、専攻科理
療科

◆募集説明会 1月21日(木)
13時30分～

◆場所 鳥取県立鳥取盲学校

※事前相談・見学は随時

◆問い合わせ先

鳥取県立鳥取盲学校
☎0857-23-5442
FAX0857-23-5442

「司法書士による 無料相談会」

鳥取県司法書士会が、次の
日程で相談会を行います。

◆日時 1月31日(日)
10時～正午

◆場所 米子市文化ホール
研修室2

◆内容 相続・遺言、不動産
の贈与・売買、商業登記、な
ど身の回りの法律問題

◆問い合わせ先

鳥取県司法書士会
☎0857-24-7024



最優秀賞 中原千代美さん



優秀賞 谷野雄治さん

平成27年度
花づくりコンクール
受賞作品発表①
今年度の受賞者が決定しました。
受賞作品を紹介します。



グリーンカーテン賞 福田純一さん



優秀賞 森長義生さん



優秀賞 東谷地域環境保全会

広告 0歳から100歳まで、住み慣れた地域・家でいつまでも
その人らしく、ふつうに暮らしていけるような支援に努めます。

キマチ・リハビリテーション医院

昨年は大変お世話になりました
本年もよろしくお願い申し上げます

TEL.(0859)-54-3251

診療時間	月	火	水	木	金	土
午前 8:30~12:00	○	○	○	○	○	○
午後 16:00~18:30	○	○	○	○	○	/

<院長>金子 忠弘
西伯郡大山町富長755-5

本年もよろしくお願ひ申し上げます

見学随時受付中!
お気軽にお越しください

- ◆老後のお住まいをお探しの方
- ◆食事の準備が大変な方
- ◆健康面・日常生活に不安のある方

●住居費・食費(3食)・生活サービス費含めて10万円程度
●住まいのすぐ隣に診療所があり、万が一の時に安心
●居室数12室(個室) ※認知症予防に
学習療法をとり入れています(大人の公文です)

★デイサービスを併設

サービス付き高齢者向け住宅
サンライズシニアハウス 西伯郡大山町富長848-1
サンライズデイサービスセンター ☎(0859)54-5156



2016年が始まります。
毎号表紙の写真では、皆さん
が見せてくださる素敵な表情
に助けられています。これも
写真の持つ「チカラ」なんだ
なあ。感謝です。
(ひろ)

先日、写真を撮り歩く「大山ルーツ」に参加しました。大
撮影場所は重伝建地区でもあ
る所子エリア。「ポートレー
ト(人物)を撮る」がテーマ
で、門脇家住宅の当主さんや
ボランティアガイドさん、も
のづくり名人のおじいさんな
ど、お話を伺いながらの撮影
でした。

撮影写真の講評会は、参加
した皆さんの撮影意図に感心
したり、同じ人物を撮ったは
ずなのに、撮影者のとらえ方
によって違う印象のものにな
ることを感じたりして、興味
深かったです。

編集後記



大山町広報1月号 No.149

- ◆発行：大山町役場
- ◆編集：企画情報課
- *eメール kikaku@daisen.jp

鳥取県西伯郡大山町御来屋328番地
TEL 0859-54-3111
FAX 0859-54-5216
大山町ホームページ <http://www.daisen.jp/>
◆印刷：有限会社米子プリント社

私たちのまち(12月1日現在)

○人口：17,011人(0)

男：8,158人(2)

女：8,853人(-2)

○世帯数：5,739世帯(5)

今月の税・保険料

町県民税 (4期)
介護保険料 (4期)
後期高齢者医療保険料 (4期)
国民健康保険税(8期)

納期限 **2月1日(月)**
※期前までに納めましょう

男女共同参画標語応募作品
「ぼんぼん、ぼんぼん、ぼんぼん、男子がすくと
ぼんぼん、女子がすくのぼんぼん」
澤田 真美さん



この印刷物は
大豆インキを使用しております。

この広報紙は、環境に配慮した
再生紙を使用しています。